

志免町主催の「おでかけ保健室」に参加しました！（初参加）

11/13（水）志免町が行っている地域事業「おでかけ保健室」に参加しました。「おでかけ保健室」とは志免町主催で数年前より行っている地域住民の方を対象とした市民講座です。

今回の会場はルミエール志免店の一角をお借りしての開催でした。

仲原病院として初参加となる今回は、当院栄養課・松永早代管理栄養士が講師として参加させていただき、「食品選びの落とし穴～生活習慣病予防の食事～」という演題で、資料やレシピも交えて、できるだけ分かり易くお話をさせていただきました。

当日は、約 20 名の参加があり、ご高齢の方が多かったのですが、中には小さいお子様連れのお母さん方も参加され、非常に熱心にお話を聞かれていました。

今後も地域貢献の一環として、行政とも協力しながら地域へのアプローチを行っていきたいと思います。





志免町主催の「おでかけ保健室」に参加しました！（2回目）

12/11（水）志免町が定期的で開催している「おでかけ保健室」に当院の轟明美（糖尿病看護認定看護師）看護師が講師として参加しました。

「冬に気をつけたい 糖尿病のおはなし」という演題で糖尿病やその合併症について、冬に気をつけたい感染症などについてお話しさせていただきました。

講義の中では、通常のお茶とお茶に砂糖を混ぜ尿糖にみたてたものを用意し、どちらに砂糖が混ざっているかを参加者の方に投票していただきました。

参加者の方々からは、

「こっちのほうが色が濃い気がするけど…」

「いや、私は逆だと思う」

「全然分からん…」

などなど十人十色の反応で、尿糖は見た目じゃ分からないということを実感されていました。

その後、轟看護師によるフットケアの実演を行ったところ、日ごろの足のケアは気にかけていないという声も多く聞かれ、参加者の方は身を乗り出して見学されていました。

講義後は会場から血糖値に関することや足の洗い方など多くの質問があり、関心の高さを改めて実感しました。

今後も、地域住民の方々のお役にたてるよう、積極的に地域とのかかわりをもっていきたいと思えます。



